

## 「情報公開文書」

以下、本文-----

### 研究課題名：自然言語処理による自動 ICF コーディングシステムの構築

#### 1. 研究の対象

2017年4月～2021年3月に当院リハビリテーション科に入院された方

#### 2. 研究目的・方法

(0) 研究期間、承認番号

研究期間： 2022年5月24日～2025年3月31日

承認番号： 22-Ic-001

(1) 研究の目的及び意義

自然言語処理を用いた医師記録、看護記録、療法士記録の前処理で必要な事項を明らかにします。前処理を実施したのち、ICFの自動コーディングを実施する方法を明らかにします。従来のICFコアセットと比較しより網羅的・緻密化された患者像把握が可能となり、自然言語処理での自動コーディング解析が確立できます。

(2) 研究方法の概要

日本語を解析言語としたオフラインで作動する自動 ICF コーディングを実施します。

- ・ 解析の基礎となる医療辞書を取り込みます。
- ・ 自然言語から ICF コードに変換されるルールを探索し前処理条件を設定します。
- ・ テストケース設定のうえ、最適化します。

(3) 評価の項目及び方法

- 1) 主要評価項目: ICF の b, s, d, e の大項目の各職種による網羅度
- 2) 副次的評価項目: 細分項目の網羅度および各職種での差異

(4) 統計解析方法

1. 医療系の文章を用いてモデル (BERT) を事前学習させる。
2. 1 で作成したモデルを、訓練データでファインチューニングする。
3. 2 でファインチューニングしたモデルを、テストデータで評価する。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

国際医療福祉大学市川病院での療法士（リハビリテーション）記録、看護記録、医師記録を使用します。個人を特定できる情報は研究開始時に正規表現によりまとめて削除し、個人を特定できる情報は研究に利用しないように致します。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国際医療福祉大学市川病院 リハビリテーション科病院准教授 久保 仁（研究責任者）

住所：千葉県市川市国府台6丁目1-14

電話：047-375-1111

-----以上